

ジェイアールバス東北本部

第42号

2022年4月21日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内

NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983

発責：佐藤 秀一

編集：情宣部

申
9
号

「組合員・家族の生活の維持・向上を実現し、人材流出を防ぐための
2022年度賃金引上げ等に関する緊急再申し入れ」団体交渉を行う！

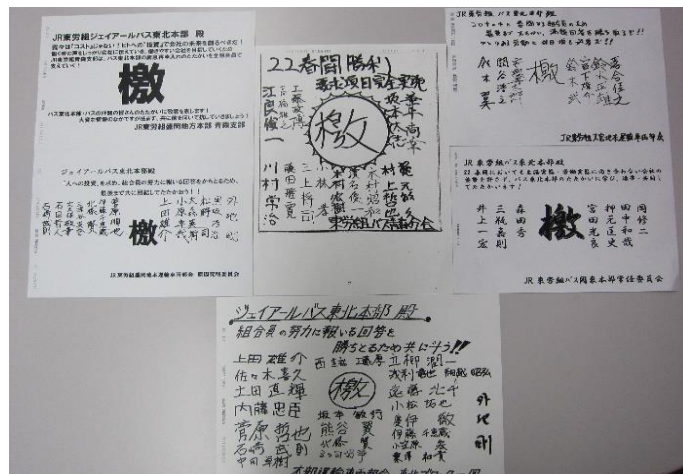
職場の声を最後まで訴え、本日妥結！

JRバス東北本部は4月21日、緊急再申しれの団体交渉を行い、4月12日の代表者会議で議論された職場の声を強く訴えました。

3月30日、会社回答の時点で定期昇給については確認していましたが、その一方で「55歳以上の定期昇給の実施」「契約社員の待遇改善」を求める声、魅力ある職場で人材流出を防ぐためにも「乗務員連続手当の増額」と「受託箇所における加給の増額」などの声があがってました。

主な回答として、組合員・社員の思いは受け止めつつも、賃金面については今後の経営状況と会社全体を見ながら議論していくこと、魅力ある職場づくりは労使共通の認識であることが示されたことを確認し、本日妥結しました。

バス東北本部は今春闘を足掛かりとし、組合員・家族の生活を守るべく総合労働条件の改善に向けて、引き続き議論を深めていきます。



東労組の仲間の皆さんから多くの激励を頂き、ありがとうございました!!

バス東北本部と共にたたかい、支えて頂いた全組合員と
家族の皆さんに感謝申し上げます!